

Z町家庭医療クリニック

研修ローテーション概要

皮膚科

三年目

最終更新：2013年2月24日

目的(Goals):

- A) プライマリケアの診療所において、頻繁に遭遇する皮膚科的疾患の診断と治療に十分習熟する。
- B) 全身疾患の皮膚科的特徴を特定できる。
- C) 皮膚科外来において頻繁に用いられる手技を経験し、習熟する。
- D) 皮膚科的な用語の扱いに習熟する。

目標(Objectives):

- A) 患者ケア
 - 1. 適切な病歴が取れる。
 - 2. 適切な皮膚の診察ができる。(病変の分類、分布など)
 - 3. 皮膚の生検、凍結療法、焼灼療法ができる。(卒業前までに、少なくとも各一例)

B) 医学的知識

皮膚科にて頻繁に遭遇する、下記疾患の診断と治療を理解する。

- ㊦ にきび・座瘡
- ㊧ 脂漏性皮膚炎
- ㊨ 湿疹・アトピー性皮膚炎
- ㊩ 接触性皮膚炎
- ㊪ 紅斑・じんま疹(薬剤性含む)
- ㊫ 爪・髪 of 疾患
- ㊬ 角化症
- ㊭ 良性腫瘍と皮膚の嚢胞
- ㊮ 基底細胞癌・扁平上皮癌を含む悪性腫瘍(悪性メラノーマ含む)
- ㊯ 異形成母斑
- ㊰ 日光皮膚炎を含む皮膚科的損傷
- ㊱ 皮膚におけるウイルス、真菌、細菌、寄生虫感染症
- ㊲ 皮膚の潰瘍
- ㊳ 色素沈着性疾患
- ㊴ 粘膜・口腔内病変
- ㊵ 心因性皮膚病編
- ㊶ 褥瘡

- 1. プライマリケアの診療所において、頻繁に遭遇する皮疹・皮膚科的病変を適切に表現できる。
- 2. KOH鏡検を行うことができ、その解釈が出来る。
- 3. 皮膚科専門医への受診必要性の見極めが出来る。
- 4. 皮膚科的疾患の危険因子と、予防可能な環境因子・職業因子を理解する。
- 5. 爪切り、鶏眼、胼胝の処置が出来る。

C) 診療に基づいた学習および改善

- 1. 自分自身の教育を補助する、情報検索を目的としたITを活用する。
- 2. 臨床推論を理解し、医学生や他職種スタッフの学びを手助けできる。

D) 対人およびコミュニケーションの学習

- 1. 皮膚科医と協力的に働くことができる。

2. 皮膚科的問題・治療の説明を、患者および家族が理解出来るように提供することができる。
3. 患者教育資料・パンフレットなどを、適切に提供できる。
4. 全ての他職種スタッフに対し、良好なコミュニケーション能力を発揮できる。

E) プロフェッショナルリズム

1. 日々の業務を迅速に完遂することができる。
2. プロフェッショナルとしての全ての職業活動において、敬意、思いやり、誠実さ、自分を高めていく努力を発揮できる。
3. 各患者の文化、年齢、身体的障害に対する思いやりと反応がある。

F) システムに基づいた診療

1. 皮膚科医に紹介するべき疾患や適応を理解する。
2. 皮膚科的手技に伴うインフォームドコンセントを理解する。
3. 保険適応病名を理解し、適切な病名・手技を請求・登録することができる。

方法(Plans):

- A) レジデントは3ヶ月を公立Z町病院皮膚科にてローテーションする。レジデントは患者を診察し、病歴を取り、身体診察を行い、必要な検査を考慮または実行し、皮膚科指導医と症例についてディスカッションを行う。
- B) レジデントはローテーションの期間中も、家庭医療外来での職責を継続する。
- C) 必要な項目について学習を継続すること。

過去のレジデントが実際に経験した主な症例

(特に頻繁に遭遇した疾患)

白癬（足・爪など）・脱毛症・乾癬・脂漏性角化症・慢性湿疹・皮脂欠乏性湿疹・アトピー・ヘルペス・鶏眼・胼胝・尋常性疣贅

(その他、遭遇する機会のある疾患)

疥癬、酒さ、日光角化症、ひょう疽、熱傷、強皮症、汗疱、伝染性膿化疹、掌蹠角化症、ダニ咬傷、蕁麻疹、Sweet's disease、スポロトリコーシス、皮膚筋炎、類天疱瘡、接触性皮膚炎、粉瘤、基底細胞癌、白皮症、過角化症、扁平上皮癌、脂漏性皮膚炎、多形性紅斑、多汗症、肝斑、凍傷、貨幣状湿疹、熱傷、アミロイドーシス、掌蹠膿疱症、褥瘡、稗粒腫

(特に頻繁に経験できる手技)

爪処置（陥入爪など）

KOH鏡検（白癬など）

皮膚軟膏処置（皮脂欠乏性湿疹など）

皮膚腫瘤生検・切除（乾癬・扁平上皮癌・アミロイドーシスなど）

液体窒素冷凍療法（脂漏性角化症など）

(その他、経験する機会のある手技)

ケナコルト皮下注射・蕁麻疹パッチ貼付・水いぼ摘除・粉瘤切開

主な研修場所： 公立 Z 町病院

ローテーション先指導医：

医師 A、医師 B（公立 Z 町病院）

研修に関する連絡先：

医師 C、医師 D（Z 町家庭医療クリニック）

集合場所：

公立 Z 町病院 皮膚科外来 水曜日 09:00 金曜日 08:30

ローテーション開始 1 週間前までに、皮膚科外来師長までローテーション開始予定日の連絡をすること。

回診・カンファレンスなど：

特になし。

職務内容：

公立 Z 町病院 皮膚科外来

見学 30-50 例/回＋生検、爪処置、注射、KOH などの手技(A 先生)

見学 15-20 例/回＋自分で初診 1～3 例/回(B 先生)

当直：

ローテーション開始前月の 15 日までに、公立 Z 町病院医局のカレンダーまで都合の悪い日程を記載しておくこと。当直日程は C 先生によって割り振られている。

参考書等：

あたらしい皮膚科学 第 2 版 中山書店 清水宏 著（※皮膚科外来に置いてあります）

（B 先生より：ローテーション開始前までに、皮膚科的基本用語に習熟して欲しいとのことです。）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
AM	泌尿器科外来 (Y 病院)	家庭医外来 (HDB)	皮膚科外来 (Z)	家庭医外来 (HDB)	皮膚科外来 (Z)
PM	泌尿器科外来 (Z または Y)	家庭医外来 (HDB)	家庭医外来 (HDB)	家庭医外来 (HDB)	Grand Round